



神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター

# 感染管理認定看護師教育課程 平成31年度学生募集

出願期間

平成30年11月16日（金）～11月30日（金）（消印有効）

試験日

平成31年1月8日（火）9日（水）

医療関連感染予防の専門知識と技術の習得を目指します。  
当課程は、診療報酬上の「感染管理に係る適切な研修」です。

近年、国際交流の進展による感染症の拡がりや医療技術の進歩による感染の危険性の高まり、耐性菌の出現など多くの問題が起きています。効果的な感染対策が良質な医療の提供及び医療経済に与えるメリットは大きく、それらの専門的知識、技術を身につけ、リーダーとして活躍できる人材が求められています。感染管理認定看護師教育課程は、これらのニーズに応えられる人材育成を目指す、日本看護協会認定の課程です。課程修了により、感染管理認定看護師認定審査を受けることができます。



医療施設における医療関連感染予防と管理に必要な専門知識、高度な技術、そしてリーダーシップ能力が身につきます！！



微生物演習です。実際にブドウ球菌や大腸菌などをグラム染色し、顕微鏡で観察します。

## 卒業後の受験対策も充実 認定審査受験対策講座！

日本看護協会 認定看護師認定審査に向けて、課程修了後も教員による受験対策の指導を行います。

模擬試験など、充実したサポート体制を提供いたします。

卒業生のみなさまを全力でサポートします。



\*問合せ：神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター 実践教育部

TEL045-366-5891（直通） 月～金 9：00～17：00

## 募集概要

※詳細は8月下旬に募集要項をホームページに掲載予定ですので、  
ご確認ください (<http://jissen.kuhs.ac.jp/>)

募集人員 30名

開講期間等 平成31年4月～12月（4月は入学式のみ。原則、毎週月曜日～金曜日 一部土曜日）

出願資格 次の（１）～（３）の要件をすべて満たす者

- （１） 日本国の看護師免許を有する者
- （２） 看護師免許を取得後、実務経験が常勤（週40時間勤務）換算で5年以上あり、施設長の推薦が得られる者（実務経験年数は平成30年3月末現在（予定）とする。中途退職等の事情で入学時に実務経験年数が出願資格の要件に満たなくなった場合は入学資格の喪失とみなす。）
- （３） 以下に掲げる実務経験を有する者
  - ① 通算3年以上の感染管理に関わる下記のような活動実績を有すること。  
最新知見や自施設のサーベイランスデータ等に基づいて、自身が中心となって実施したケアの改善実績を1事例以上有すること。  
医療施設において、医療関連感染サーベイランス（血流感染、尿路感染、肺炎、手術部位感染）について計画から実施・評価まで担当した実績を1事例以上有することが望ましい。
  - ② 現在、医療施設等において、専従または兼務として感染管理に関わる活動に携わっていることが望ましい。

出願期間 平成30年11月16日（金）～11月30日（金）（消印有効）

選考方法 学科試験、小論文、面接試験

試験日 平成31年1月8日（火）9日（水）

合格発表 平成31年2月8日（金）

## カリキュラム(予定)

必修科目675時間 選択科目21時間 計696時間

◎共通科目	医療安全学：医療倫理、医療安全学：医療安全管理、医療安全学：看護管理 臨床薬理学：薬理作用、チーム医療論、相談、指導、医療情報論、 対人関係（選択）、看護管理（選択）
◎専門基礎科目	感染管理学、疫学と統計学、微生物・感染症学、医療管理学
◎専門科目	医療関連感染サーベイランス、感染防止技術、職業感染管理 感染管理指導と相談、洗浄・消毒・滅菌とファシリティ・マネジメント
◎学内演習・臨地実習	

**感染管理分野において著名な講師陣を招へいし、最新の知見を学びます**